



会長就任のご挨拶

獨協医科大学附属看護専門学校

第9回同窓会会長 小口久美子〈1部4回生〉

同窓会会員の皆様にはますますのご清栄のこととお慶び申し上げます。このたび僭越ではございますが会長に就任する事となりました。ここ数年同窓会におきましては運営委員の一人として活動に携わってまいりましたが、折につけ会長の責務の重さを感じておりました。会長就任後は皆様のご理解とご協力を得、任務が遂行できるよう日々努力していきたいと思っております。私は看護学校卒業後現在に至るまで獨協医科大学に勤務してまいりました。後輩の指導にあたる中で、同じ看護の道を志す仲間が年々成長していく姿を間近に見とても喜ばしく感じておりました。今後は同じ看護専門学校の同窓生としての親睦を深められるよう微力ではありますがお役に立ちたいと思っておりますので同窓会会員の皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。簡単ではございますが、同窓生の皆様のご発展とご健康をお祈りして就任のご挨拶とさせていただきます。



看護の思い一筋に —

獨協医科大学附属看護専門学校

第8回同窓会会長 松長 幸子〈1部3回生〉

看護専門学校を卒業してから保健婦学校に進み、23年間保健や福祉の仕事をしています。

もともと、母子保健に興味があり、乳幼児の健診や育児相談の場面で、多くのお母さん達に出会えた事がとても幸せでした。悩みを抱えながら子育てをしているお母さんの姿は、同じく子育て中だった自分自身を映しているようで、納得したり反対にこちらが励まされたりと、勉強になることばかりでした。



現在は、障害者、主に精神に障害のある方々の居宅での生活を支援するショートステイやホームヘルプサービス等の利用に関する相談に携わっています。施設や病院に収容して対応することが多かった障害者に対し、これからは、本人の意思が尊重された在宅での生活を希望すればそれが選択できる世の中になります。そのためには多くの社会資源が必要であり、障害者に対する偏見は根深く、難しい問題はたくさんありますが、一つ一つ

の相談に丁寧に対応し、その人らしい生き方ができるよう一緒に考えていけるような仕事をしたいと思っています。

◆ 創立30周年記念館完成 ◆



独協医科大学は2003年4月で創立30周年を迎えました。創立30周年記念館が完成し、4月26日に記念館見学会・感謝会が開催されました。記念館の中には医大の創設者である故関湊理事長のご功績を記念し、400席あまりの「関湊記念ホール」があり、その他大きなアリーナゾーン、武道場、各部室、少人数教育のための20のセミナー室等があり学生・教職員の勉労、教育の充実に有効な施設となっています。

第11回同窓会総会 講演会・懇親会行なわれる

平成15年6月28日（土）14：00～17：00に30周年記念館関湊記念ホールにおいて同窓会総会・講演会・懇親会が盛大に行なわれました。総会では、平成14年度の活動報告に引き続き、平成15年度の活動方針及び事業案・予算案が多くの賛同のもと可決されました。



— 講演会 聞き入る同窓生たち —



講演会では、獨協医科大学名誉教授 宍戸英雄先生（元血液内科学教室教授）を講師にお招きして、良き医療をめざして—先人の教え—と題して御講演をいただきました。

昔懐かしい獨協医科大学病院の工事開始の写真や初代理事長の関湊先生、初代獨協医科大学学長の磯田学長、初代看護部長の関看護部長など懐かしいお顔の写真を拝見し、改めてその偉大さを感じました。そして、看護学校の第一期生の入学式、卒業式に始まり、現在に至る看護学校の変遷をたどり、諸先輩方の活躍を知ることとなりました。

宍戸英雄先生におかれましては、獨協医科大学の設立とともに御退職される平成7年に至るまで、医療・教育のなかで御尽力・御活躍されました。

宍戸先生は医科歯科大学の御卒業で、若かりしインターン時代のことや、怖い婦長さんのテストのお話・谷崎潤一郎・松子夫人のお話・お嬢様が難産であった時の看護婦さんとの再会のエピソードなど・・・とても楽しく拝聴することができました。



— 総会のようにす —



そして、そのような多くの人との出会いのなかで、医療人として、あるべき姿を身をもって御示し下さり、次のようにお話をくださいました。

それは、自分の家族のように患者様を、相手をお考えなければ成らないこと、患者様の身になって考えることの尊さです。

宍戸先生の御言葉を深く胸にうけとめ、創立30周年を迎えた今日、40周年、50周年・・・と迎えられよう、心をひとつにして患者様への真心のこもった医療が実践できるよう・・・一人一人が努力して、精進してまいりましょう。

最後に宍戸先生が下さった御言葉を・・・ここに残します。



— 懇親会のひととき —



新役員紹介

医療人よ、奢ることなかれ

医療の原点、思いやりと優しさ、誠実

療人も患者さんとともに人間・・・

素晴らしい御講演のあと懇親会も和やかに行なわれました。

これを読んでくださった同窓生の皆さん・・・ありがとうございました。

また会える日を楽しみにしています。今後みなさんの参加をお待ちしています。

◆ 看護学校近況報告 ◆

1. 社会人入試導入

平成12年11月より始めて社会人入試を導入してから3年がたちました。社会人の枠と同時に取得単位認定も行い、一般入試も含めて短大、大学、社会人経験者の入学も多くなりました。

クラスの中でも、異なった年齢やさまざまな背景をもった学生がお互いに刺激し合い学びを深めています。

2. 現在の教職員及び学生数

現在学生総数は、338名。教職員は教員16名、教務事務1名、事務3名、学生寮管理人2名です。

今年は1年生が129名のため、大学の300番教室を使用して講義を受けています。

第6期同窓会役員(平成15・16年)

役職	氏名・回生(旧姓)	連絡先・勤務先
会長	小口久美子 I部4回生	獨協医科大学病院 7W(5723)
副会長	宮田節子 5回生 (旧姓 毛塚)	0270-24-3865
事務局長	村上妃沙子 I部4回生	獨協医科大学病院 6W(5655)
会計	阿久津香代 26回生	獨協医科大学病院 4W(5455)
	庄司麗 26回生	獨協医科大学病院 4W(5455)
会計監事	鯉沼栄子 I部4回生 (旧姓 水野)	獨協医科大学病院 泌尿器科外来(3120)
	鷺谷美栄子 12回生	獨協医科大学病院 6S(5615)
総務	若月輝子 II部3回生 (旧姓 根本)	獨協医科大学病院 6N(5632)
	長島直美 11回生	獨協医科大学附属看護専門学校(5917)
	國分美砂子 15回生	獨協医科大学附属看護専門学校(5917)
	栗下ゆかり 22回生	獨協医科大学病院 6W(5655)

小委員会名	氏名・回生(旧姓)	連絡先・勤務先
名簿作成委員会	中山祐子 10回生	獨協医科大学病院 6D(2960)
会誌作成委員会	太田のり子 11回生 (旧姓 久郷)	獨協医科大学病院 8W(5823)
	大塚文子 11回生 (旧姓 日向野)	獨協医科大学病院 5E(5503)
社会福祉委員会	阿部恵美子 12回生 (旧姓 上野)	獨協医科大学病院 一外外来(3111)
	郡みゆき 12回生 (旧姓 見山)	獨協医科大学病院 心血管肺内科(3560)

編集後記

第9回の総会も無事にすみ、第9回の会誌も皆様のお手元にお届けすることができました。

今年は、創立30周年を迎え、歴史ある本学になってまいりました。これからも様々な情報を提供し、皆様に本学の紹介をしていきたいと思ひます。ご意見・ご感想をお寄せ下さい。

今後とも一層のご支援・ご協力をお願い致します。



同窓会会誌「杏の会」第9号

発行年月日 平成15年7月14日

発行 附属看護専門学校同窓会事務局

発行責任者 事務局長 若月 輝子

編集 会誌作成委員会

☎321-0293 栃木県下都賀郡壬生町北小林 880

☎0282-87-2244

印刷 (株)松井ピ・テ・オ・印刷